

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和6年4月2日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名  
経理責任者名  
(又は議員名 田中 武春 )

令和5年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり  
令和5年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和5年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入  
政務活動費 440,000 円

【内訳 40,000円×11月 】

2 支出 477,302 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	477,302	広報紙等印刷製本費	231,000	市政報告
		送料	246,302	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 武春 )

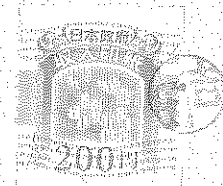
( 広報費、No.1 )

領 収 証

令和 5 年 7 月 18 日

田中 たけはる 様

一 金		4	1	1	5	5	0	0	円
-----	--	---	---	---	---	---	---	---	---



上記の金額領収致しました

但し 5,000部 印刷代

現金・小切手・手形

2023年夏号



筑豊印刷株式会社

代表取締役 吉田 敏浩

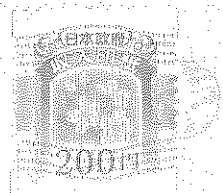
〒820-0005 飯塚市新飯塚24番35号 TEL (0948) 22-0911(代)  
FAX (0948) 22-8307

領 収 証

令和 6 年 1 月 5 日

田中 たけはる 様

一 金		4	1	1	5	5	0	0	円
-----	--	---	---	---	---	---	---	---	---



上記の金額領収致しました

但し 5,000部 印刷代

市政報告 No.10

現金・小切手・手形

2024年冬号



筑豊印刷株式会社

代表取締役 吉田 敏浩

〒820-0005 飯塚市新飯塚24番35号 TEL (0948) 22-0911(代)  
FAX (0948) 22-8307

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 武春 )

( 広報費、No.2 )

(領収証等貼付箇所)

領収書

田中 たけはる様

[別納引受]  
区内特別基(定)  
@73 2,374通 ¥173,302

小計 ¥173,302

郵便物引受合計通数 2,374通  
課税計(10%) ¥173,302  
(内消費税等 ¥15,754)  
非課税計 ¥0

合計 ¥173,302  
お預り金額 ¥180,000  
おつり ¥6,698

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時: 2023年 7月20日 16:01  
発行No. 230720A3388 端N00箱31  
連絡先: 飯塚郵便局  
TEL: 0570-074-030

領収書

田中 たけはる 様

[別納引受]  
区内特別基(定)  
@73 1,000通 ¥73,000

小計 ¥73,000

郵便物引受合計通数 1,000通  
課税計(10%) ¥73,000  
(内消費税等(10%) ¥6,636)  
非課税計 ¥0

合計 ¥73,000  
お預り金額 ¥75,000  
おつり ¥2,000

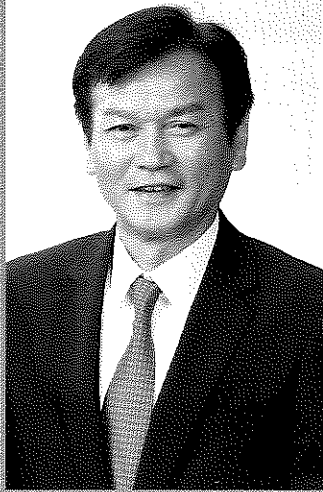
印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
登録番号 T1010001112577  
取扱日時: 2024年 1月 9日 10:38  
発行No. 240109A3986 端N99箱70  
連絡先: 飯塚郵便局  
TEL: 0570-074-030



# 田中たけはる

くらしの声を市政に!

市政報告

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2  
TEL/FAX 0948-28-3092

田中たけはる事務所  
会派 立憲民主党

## ◆6月定例会（6月20日～7月6日）

今定例会では、19億2316万円を増額する本年度一般会計補正予算など8議案を可決、承認しました。私は、6月27日に「ふれあい訪問収集」について、一般質問を行いました。

質問の概要は次のとおりです。

○ふれあい訪問収集について .....

「田中」ふれあい訪問収集の事業目的と対象者について

「部長」家庭のごみをごみステーション等に持ち出すことが困難な世帯を対象に戸別訪問し、ごみの収集やごみが出ていない場合は、声掛することにより、安否確認を行う制度です。

対象者としては、①介護認定を受けた高齢者の方②身体障がい者手帳等を取得されている方③その他、高齢者等でごみステーションまで距離があるなど、独力でごみを排出することが困難である方等を対象者としています。

「田中」令和4年度末現在で支援を利用されている世帯数と申請の内訳について

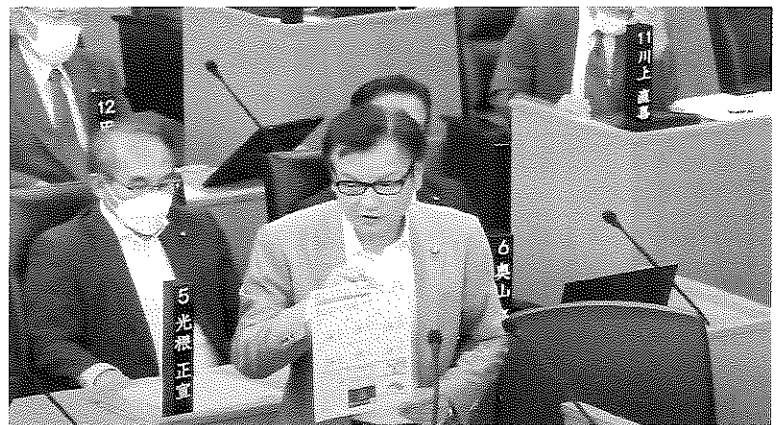
「部長」295世帯が利用されており、申請の内訳については、要介護世帯80、障がい者世帯71、ごみステーションまでの距離が遠いなどのその他の理由が、144世帯となっています。

「田中」訪問収集利用者の増加に伴い、車両の増車や業務員の増員について検討されているのか。

「部長」予備車を定期収集で使用し、申請受付や電話対応を行っている職員をその作業に配置する。加えて、収集ルートや作業マニュアル等の見直しを含め、効率かつ効果的な事業の在り方に関して、関係部署等と協議してまいりたい。

「田中」全戸配布している「飯塚市ごみ収集カレンダー」に「ふれあい訪問収集」の事業内容や連絡先等を掲載するなど新たな周知・啓発方法を考えてみてはどうか。

「部長」カレンダーに掲載することは効果的だと思いますが、掲載するスペースを確保できるのか、今後検討したい。



「田中」安心と安全及び健康面などの支援するこの制度の将来的なビジョンについて

「部長」利用者数拡大のため広報周知を行い、今後も継続的に事業が行われるよう努める。

「田中」利用者が増加した場合、予備車を定期収集に使用することで人員が不足し、受付や電話対応、

緊急時対応等を行うことができなくなることが明らかです。そのことで市民サービスが低下することは避けなければなりません。そのためにも収集状況を注視しながら早めに関係部署と協議を行い事業に必要な職員配置や車両の増車、それに伴う予算の確保を強く要望いたします。

### ◆全世帯にクーポン券を発送

物価高騰の影響を受ける市民生活を応援するため、全世帯に2万～3万円の「生活応援クーポン券」を発送します。

クーポン券は千円分の券10枚つづりで1冊、市民税非課税世帯に3冊(3万円分)、それ以外の世帯(市独自の施策)には2冊(2万円分)を市から発送します。

発送日は8月中旬～下旬にクーポン券を発送。利用期間は12月末まで。

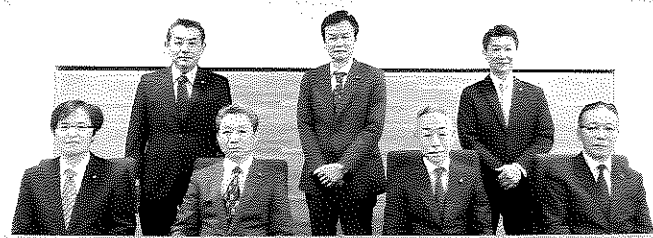
### ◆5月臨時会 (5月15日～23日)

15日の臨時会において、新しい正副議長選挙が行われました。全議員の一票投票の結果、下記のように選出されました。ほかに、低所得の子育て世帯向けの生活支援特別給付金や新型コロナウイルス接種事業費を含み7億2838万円を増額する本年度一般会計補正予算案などの専決処分を承認しました。

- ・議長 江口 徹 (5期目)
- ・副議長 兼本 芳雄 (3期目)

○私は、総務委員会に所属することとなりました。

定数	委 員			
7	◎吉松 信之	○赤尾 嘉則		
	江口 徹	上野 伸五		
	奥山 亮一	吉田 健一		
	田中 武春	◎委員長 ○副委員長		



総務委員会メンバー

上段	吉田 健一	田中 武春	上野 伸五
	委員長	副委員長	
下段	江口 徹	吉松 信之	赤尾 嘉則 奥山 亮一

### ◆「ゆめタウン飯塚」オープン

7月29日(土)にグランドオープンします。

スターバックスコーヒーなど初進出のテナントも含め約100の専門店が入店されます。

また、「アイマックスレーザー」を導入した複合型映画館(シネマサンシャイン)やアミューズメント施設も入っています。

皆さんと一緒に飯塚市を盛り上げていきましょう。

所在地:

飯塚市菰田西三丁目6番1号  
JR飯塚駅から徒歩で約9分



令和5年度当初予算

一般会計

874億2800万円

## ● 未来を担う子どもたちの成長を応援し、安心して産み・育てることが出来るまちづくり

(単位:千円)

未来の地域人財応援事業	141,226	第3子以降の出産時、小・中学校入学時に経済的支援
出産・子育て応援事業	104,750	妊婦時から出産前後までの伴走型相談支援と経済的支援
妊産婦運動相談事業	2,599	妊産婦向けの運動教室と相談をオンライン等で開催
産婦健康診査事業	10,497	出産後間もない時期の産婦に対し、健康診査費用を助成
低出生体重児健康診査事業	1,046	低出生体重児、ハイリスク家庭の乳幼児等の健康診査
子どもの安心・安全対策支援事業	4,180	送迎用バス用置き去り防止機器の設置等の購入費用の補助
公立保育所運営事業	1,200	言語聴覚士等を招き、配慮が必要な児童の支援方法等の教授
ヤングケアラー支援事業	1,850	早期発見・支援のため相談窓口を設置、ヘルパー派遣

## ● 高齢者等のデジタル活用の不安解消とデジタル技術を活用した行政サービス改革

(単位:千円)

高齢者デジタル支援事業	10,012	初めてスマートフォンを購入する高齢者(65歳以上)に補助
デジタルデバйд対策事業	6,448	高齢者等にスマートフォンの操作方法等の教室を開催
地域活性化応援券発行事業	257,789	市内店舗で利用可能な地域活性化応援券(5千円/口、プレミアム率30%、20万口)を発行(電子16万口、QRカード4万口)
キャッシュレス決済推進事業	25,098	QR決済、バーコード決済を購入する事業者に対し補助
キャッシュレス決済対応レジ事業	42,195	市役所の各種証明書等の発行において可能なレジを購入
業務改善・DX人材育成事業	4,725	市職員のデジタル人材育成のため、研修や先進地視察
情報発信力強化事業	3,821	希望する情報の選択機能、予約・確認機能、道路異常等の通報機能等を拡張した公式SNSを周知し、行政情報の強化

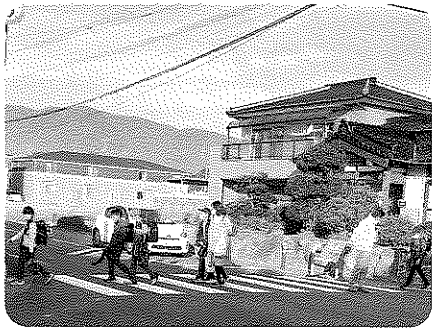
## ● 定住・移住・交流人口の維持・増加

(単位:千円)

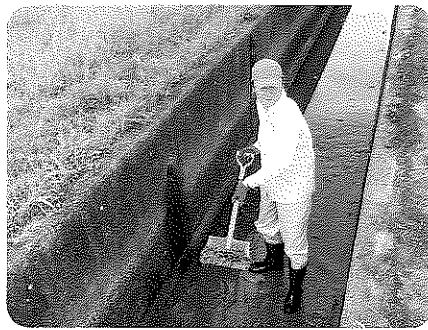
周遊商業エリア連携事業	121,347	イオン、商店街、カホテラス、ゆめタウンに周遊バスを運行する。また、複合型映画館に対し補助するもの
シティプロモーション推進事業	18,828	ブランド認定製品を活用して本市のPR、魅力向上を図る
地元ブランド化推進事業	20,746	ブランドを認定しPRすることにより、特産品の創出、本市知名度の向上を図る
移住支援助成事業	6,401	三大都市圏から本市に移住した方に対し助成するもの
住宅取得移住奨励事業	150,733	筑豊圏域外から新築・中古を問わず住宅を取得して転入した世帯に奨励補助金を交付する
戸建て中古住宅取得補助事業	22,006	築10年以上の戸建て中古住宅を購入し居住した世帯に対し、購入費用の1/10(上限30万円)を補助する
住宅改修補助事業	20,044	自己所有する住宅の改修費用の1/10(上限8万円)を補助
定住化促進事業	5,639	関東圏・福岡都市圏での移住支援情報のPRや移住相談会の開催、Webによる移住相談会を実施する



## ◆活動報告



5/8 春の交通安全県民運動



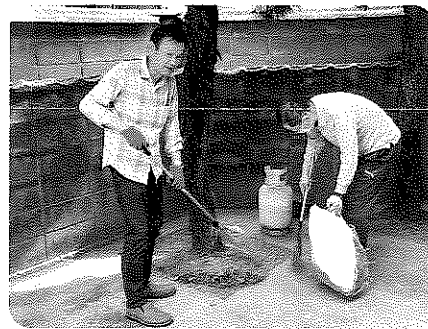
5/14 自治会用排水路清掃作業



5/20 首長・議員団会議・総会



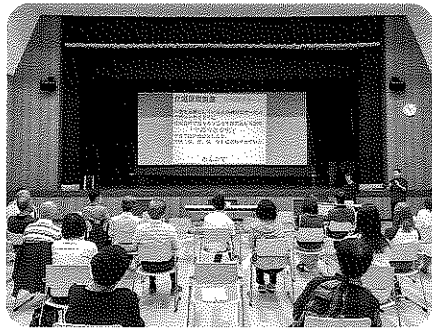
5/25 福岡県庁退職者協議会総会



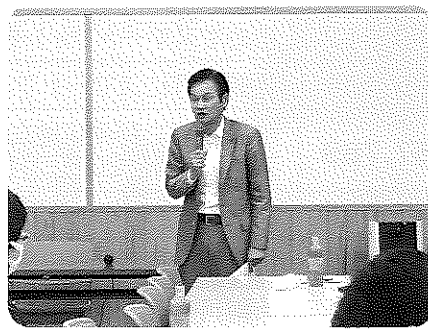
5/27 自治会集会所清掃作業



6/15 福岡県本部中央委員会



6/24 第4回ほなみ人権学習会



7/6 椋本校区青少年対策総会



7/8 同和問題啓発強調月間講演会

## ◆議会を傍聴しませんか？◆

市議会では、皆さんの身近な問題が話し合われています。どなたでも本会議や委員会を傍聴することができますので、希望される方は市役所本庁7階へお越しください。

車いすご利用の方もそのままご入場いただけます。また、耳の不自由な方のための手話通訳も行っています。通訳が必要な方は、事前に議会事務局へご相談ください。

市政への知識を深め、身近に感じるためにも、皆さんの傍聴をお待ちしています。

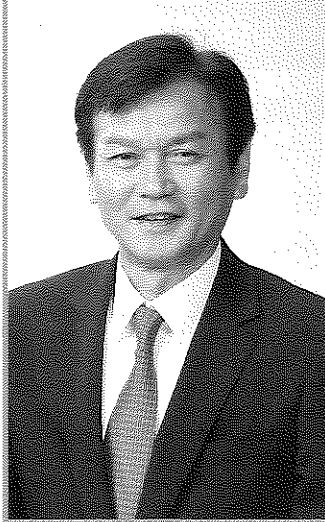


お困りのことや  
ご相談がありましたら  
何なりと事務所へ  
ご連絡ください

連絡先

田中たけはる事務所

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2  
電話/FAX：0948-28-3092  
携帯：090-2513-2555



# 田中たけはる

くらしの声を市政に!

市政報告

- 元気で安心して暮らせるまちを目指す
- 働きやすいまちを実現する
- 豊かな教育を受けられるまちを目指す
- 差別のないまちを実現する

## 令和6年 元旦 謹んで新年のお慶びを申し上げます。

### ◆12月定例会 (11月30日~12月15日)

今定例会では、22億888万円を増額する2件の本年度一般会計補正予算案や人事院勧告に基づき市職員の期末・勤勉手当などを引き上げる条例改正案など32議案を可決、承認しました。また、教職員の定数改善と義務教育費国庫負担制度の拡充を求めるなど議員提出の意見書案5件を可決しました。

#### ●住民税非課税世帯等臨時特別給付事業について・・・約16億1,000万円

国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」(令和5年11月2日閣議決定)

低所得世帯支援枠として、非課税世帯等に対し支給するもの。

支給額：一世帯あたり7万円(現金支給)

支給世帯：令和5年度住民税非課税世帯(約23,000世帯)

支給日：2024年1月末から

※住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は除く。

私は、12月5日に「学童クラブでの昼食提供について」、一般質問を行いました。  
質問の概要は次のとおりです。(部長病欠のため、課長答弁)

#### ○学童クラブでの昼食提供について

「田中」児童クラブでの春・夏・冬休み期間中での昼食の実態について昼食を持ってきていない子どもが居ると聞いているが、現状を把握されていますか。

「課長」児童クラブ全館に確認したところ、今年の夏休み期間中に昼食を持参していなかった児童は、4館で9名程度いたという報告を



受けております。

「田中」持参できなかった理由を把握していますか。

「課長」理由といたしましては、児童が家に忘れた、車での送迎の際に車内に置き忘れた、又は保護者が渡し忘れたということでございます。

「田中」子どもにどのような対応を行ったのか。

「課長」支援員が保護者に連絡し児童クラブへ持参して頂いた例がほとんどでございますが、ただ、仕事等の都合でどうしても、持参して頂くことが厳しい場合は、保護者の了解を得て児童クラブが昼食を準備し、事後にお支払い頂いたという例があります。いずれの場合においても、支援員と保護者で経緯を把握し、今後同様のことがないように相互に意識共有をしております。

「田中」今後の取り組みについて近隣の自治体の状況はどのようになっていますか。

「課長」嘉麻市・桂川町は、本市と同様に各自お弁当を持参してもらうこととなっています。

「田中」県内の自治体で昼食の提供をしている例はありますか。

「課長」直方市、大野城市、宗像市、糸島市が昼食を提供しています。

「田中」提供方法はどのようになっていますか。

「課長」直方市と宗像市は「昼食の斡旋業者」に「児童クラブの委託先」が依頼をしております。大野城市は「幼稚園等就学前児童施設に昼食を提供する業者」に「児童クラブの委託先」が依頼しております。糸島市については、指定管理者がウェブサイトでお弁当を注文できるサービスを提供しております。

「田中」注文方法はどのようになっていますか。

「課長」いずれも事前に保護者がスマートフォンアプリ、又はウェブサイトから昼食の斡旋業者に注文し、サイト内で支払いを完了する流れとなっています。児童クラブで注文をうけることはなく、配達されたお弁当を受取って児童に渡すだけとなっているようです。

「田中」お弁当の価格は分かりますか。

「課長」一食450円から500円程度となっています。

「田中」本市の児童クラブを取り巻く環境や規模等を考慮した場合、「施設が外部に手配して提供する」方法が望ましいと思いますが、導入することはできませんか。

「課長」国の通知以降、本市としても先行自治体の情報収集をしまいいりました。今後は運用方法等についても詳しい情報収集と調査・研究を進め、児童クラブ委託事業者と情報共有と協議をしまいいりたいと考えております。

「田中」子どもは地域の宝です。より子育てしやすい環境を飯塚市も目指して取り組む必要があります。来年の春休みは無理としても、せめて夏休みからでも試行として実施していただきたいと思っております。市長も選挙公約として子育て支援の充実に着手するとしています。市長の考えをお示ください。

「副市長」本市の子育て支援の施策において、児童クラブは大変重要な事業であることは十分認識しております。質問議員が仰るとおり、児童クラブでの昼食提供は保護者の負担を軽減する一助となるとともに、安心感にも繋がると思われれます。まずは先進事例について今後とも調査・研究してまいりたいと考えております。

「田中」近年では、世帯収入の格差がますます拡大し、困窮世帯も増加しています。働く保護者を応援し、将来を担ってくれる子どもたちのために、「児童クラブでの昼食提供」については、直方市や宗像市などの先進的な運用方法や情報収集を早急に行い、保護者の負担軽減と子どもたちの健康的な環境を守るため、来年の夏休みには保護者がウェブサイト等を活用し昼食提供ができるような環境を構築して頂くよう強く要望します。

## ◆議員定数のあり方に関する調査特別委員会（12月14日）

市議会は、次回の改選から定数を現行の28から4減する条例改正案などを審議する特別委員会（全27議員で構成）で、市民3千人に現行の定数の是非を問うアンケートを実施する事としました。市民アンケートは、無作為に選んだ18歳以上を対象に来年実施します。回答としては、定数を①増やした方がよい、②現状維持、③減らした方がよい、④分からない、の4択で、その理由も問うものとなっています。

また、学識経験者らの助言を求め設置を決めていた「議会アドバイザー」には、中央大学の佐々木信夫名誉教授（行政学）を含めた3人に決定しました。それぞれから定数について調査研究してもらい、来年5月末までに報告書を受け取る事としています。

定数をめぐっては2019年7月に、2023年4月の改選から定数を4減する改正案を可決していましたが、改選が近づいた2022年6月にもとの28名に改正されました。

私は、市民アンケートの結果や調査報告書などを参考に定数のあり方について判断します。

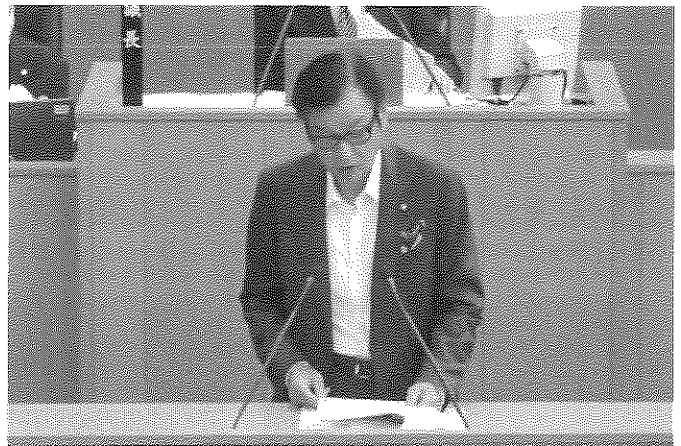
## ◆令和4年度決算特別委員会（9月21日～22日）

一般会計の歳入は約903億6千万円、歳出は約886億4千万円で、前年度に比べ歳入で約46億5千万円(5.4%)、歳出で約68億7千万円(8.4%)、それぞれ増加しています。実質収支は約14億600万円の黒字で、単年度収支は約19億7千万円の赤字となっています。

歳入を性質別にみると、自主財源は約387億5千万円で、前年度に比べ約45億4千万円(13.3%)増加し、歳入に占める割合は42.9%で3.0ポイント上昇しています。

歳出を性質別にみると、義務的経費は約392億9千万円で、前年度に比べ約11億6千万円(△2.9%)減少し、歳出総額に占める割合は44.3%となっています。

今後の財政運営については、少子化対策・子育て支援の強化、公共施設の適正管理及び防災・減災対策等の課題への取り組みが不可欠です。市民の安全と安心を確保し、維持可能な行政サービスを提供していくためには、財政基盤の強化などが求められています。



決算特別委員会委員長報告

## ◆全国市議会議長会研究フォーラム（10月25日～26日北九州市）



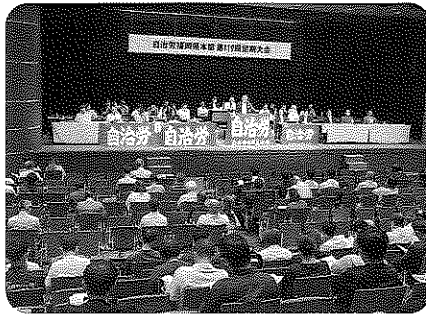
本研究フォーラムは、全国から約2,400人の市区議会議員が一堂に介し、共通する政策課題等についての情報や意見の交換を行い、地方分権の時代にふさわしい議会機能の充実と活力に満ちた地域づくりに資することを目的に、平成18年度から、コロナ感染拡大期を除いて毎年開催されています。

今回は、「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」をテーマに基調講演やパネルディスカッションが行われました。

◆活動報告



7/13 暴力追放・生活安全推進会議



9/15自治労福岡県本部定期大会



9/22 秋の交通安全県民運動



9/24 旧穂波地区ソフトボール大会



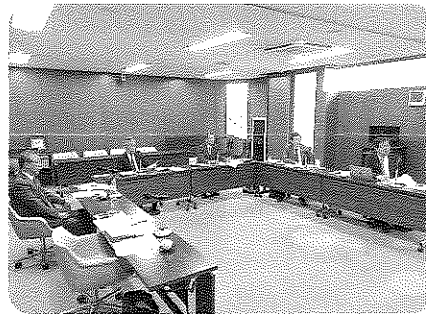
10/14 飯塚市部落解放研究集会



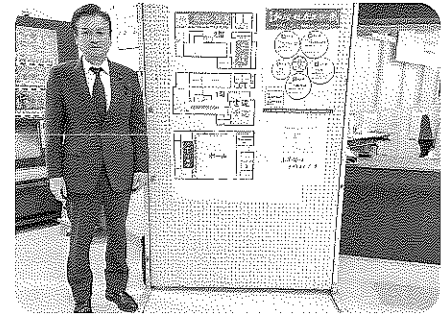
10/28 クリーンキャンペーン



11/1 退職協遠賀川支会バスハイク



11/6~8 総務委員会行政視察



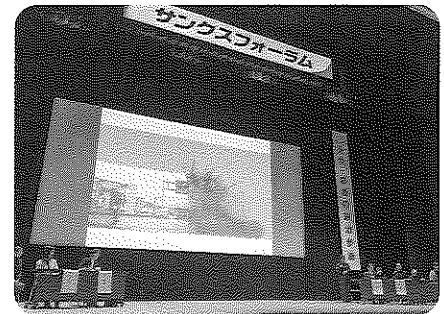
11/12 飯塚総合文化祭穂波会場



11/18 飯塚新人音楽コンクール



11/22冬の交通安全県民運動



12/2 サンクスフォーラム



12/3 自治会空缶・空瓶回収作業

お困りのことや  
ご相談がありましたら  
何なりと事務所へ  
ご連絡ください

連絡先

田中たけはる事務所

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2  
電話/FAX : 0948-28-3092  
携帯 : 090-2513-2555

